

新たな発見!

車窓から見る農の風景



② 屋敷林と水田が調和した散居集落景観

おうしゅうし
(岩手県奥州市)



胆沢平野土地改良区
水土里の皆廊プロジェクト



⑥ 大規模法面に芝桜を植栽

ななおし
(石川県七尾市)



鉦打ふるさとづくり協議会



⑧ 畦畔木のある水田風景

かめおかし
(京都府亀岡市)



⑨ 農業用水路にビオトープを併設

やすぎし
(島根県安来市)



⑩ 石積みを使った段々畑

うんぜんし
(長崎県雲仙市)

① 防風林植栽による良好な農村景観

ゆにちょう
(北海道由仁町)



③ 歴史に配慮した水田景観

いちのせきし
(岩手県一関市)



④ 生き物と景観に配慮した水環境

かみのやまし
(山形県上市市)



⑤ 富士山の湧水を利用する平成棚田

ふじのみやし
(静岡県富士宮市)



白糸の里



⑦ 石積み技術を活用「坂折棚田」

えなし
(岐阜県恵那市)



中野方地域
自治区



NPO法人恵那市
坂折棚田保存会



1 防風林植栽による良好な農村景観（北海道夕張郡由仁町）



写真提供 由仁町



写真提供 北海道開発局

農道に農地への防風対策としてミズナラを植林

地域の特徴

- 夕張川の左岸に拓けた水田地帯で有機・減農薬栽培に取り組むなど安全安心な農産物の生産に取り組む。
- 水稻の穂が出る頃に吹く南風の影響で傷つき、水稻の品質が低下することから、農道隣接部に防風林を植樹。



由仁町 (N42.96 E141.86) は札幌市から車で1時間

地域を楽しむ

1 農産物直売所

庭園施設「ゆにガーデン」に開設したファーマーズマーケットでは、地域内で生産されるお米、野菜、フルーツ、加工品等を販売。



写真提供 北海道開発局

地元グルメ & 特産品

1 かまど炊きごはん米吉

薪で炊いた由仁町産米でつくるおにぎりを販売。注文後に握るため、時間はかかるが、握りたての美味しさを味わえる。



写真提供 北海道開発局

2 ゆに新じゃがフェスティバル

由仁町産のとれたてのじゃがいも「とうや」を使って、各飲食店が腕を振るい各店独自のメニューを提供するイベント。



写真提供 一般社団法人由仁町観光協会



2 屋敷と水田が調和した散居集落景観 (岩手県奥州市)



広く大きい水田がきれいに並ぶ散居集落 (奥州市胆沢地区)

円筒分水 (徳水園)



葦名堰の「北の斜坑」



水土里の皆廊プロジェクト
(4月下旬~11月初旬)

地元グルメ & 特産品 (いさわ産直センター)



奥州はっと(すいとん)

地域の特徴

- ・「えぐね」と呼ばれる屋敷林、「きづま」と呼ばれる薪を積み塀として用いる独自の散居景観が展開。
- ・生産性の低い小規模農地が多く、農業経営が困難になることから経営規模拡大等を図るため農地を整備。この農地整備によって農村景観が維持できるように。

奥州市
胆沢地区



胆沢地区 (N39.175 E141.128) は盛岡市から車で1時間

景観を楽しむ

1 農家民泊 (9~10月) (おうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会)

地区内の小山地区、若柳地区では、散居集落の美しい景観を活かし、修学旅行等で農家民泊による農村生活体験、自然教室等の受入れ等、景観を資源とした都市農村交流が促進。



2 水土里の皆廊プロジェクト (胆沢平野土地改良区 0197-24-0171)

胆沢平野土地改良区では、管内の農業水利施設、地域の水利歴史遺産、農村景観、産直等を活用した農村振興を目指して、田園風景を囲むように巡るルートを設定。令和4年度は延べ27,851人が訪れている。



3 地域イベント

西風(ならい)地区に農業体験田を設け、大学サークルの女子学生が伝統の衣装で田植え、集落で収穫祭を開催。



3 歴史に配慮した水田景観（岩手県一関市）



古の荘園イメージを残す水田景観（一関市本寺地区）

写真提供 一関農村整備センター

地域の特徴

- 平地に曲線的な土水路や小区画の水田が広がり、絵図に描かれた中世荘園の面影が現在まで引き継がれている。
- 荘園の名残を色濃く残す景観が、H17年に国の史跡に指定、H18年に重要文化的景観に選定。



本寺地区は盛岡市から車で1時間30分

骨寺村荘園交流施設（岩手県一関市巖美町若神子241-2）

景観を楽しむ

1 骨寺村荘園遺跡



鎌倉時代の絵図に描かれた農村風景が、800年経過後も大きく変わることなく残されている。



絵図に描かれている荘園景観と現在の農村景観

写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会

2 骨寺村荘園散策

中世絵図に描かれたここにしかない日本の原風景の中を散策できる。交流館には展示施設もある。



写真提供 一関市



写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会

地元特産品



高い糖度のかぼちゃ「南部一郎」

写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会



骨寺村荘園交流館内直売所

写真提供 一関市



イグネ*に囲まれた昔ながらの屋敷

*イグネ：風や雪から家屋を保護する目的で作られた屋敷林

写真提供 一関市教育委員会

4 生き物と景観に配慮した水環境 (山形県上山市)



地元の蔵王石を活用した水路と池（上山市小倉地区、11月撮影）

写真提供 山形県



石積み水路に再利用する現場発生石

写真提供 山形県

地域の特徴

- ・蔵王山麓にあり、蔵王へ向かう多くの旅行者が目にする施設であることから、石積みを利用するなど景観に配慮。
- ・地域住民により散策路や水路周辺にツツジ、カキツバタ等を植栽して、新たな景観資源を創出。



小倉地区（N38.1644 E140.3295）は山形市から車で35分

景観を楽しめるイベント

1 かみのやま草屋根プロジェクト

歴史的建造物「茅葺古民家」を保存するため、茅場の管理、茅刈り等を行い、地域の茅葺文化を学びながら農村景観を楽しむプロジェクト。



写真提供 上山市教育委員会

2 かみのやま温泉全国かかし祭り

昔ながらの伝統かかしから、キャラクター、スポーツ選手、世相を表した現代かかしまで多くのかかしが会場いっぱい勢揃いする、農業学校の生徒がクラスで競ったことがきっかけで始まったお祭り。

地元特産品



おうとう



西洋なし



ぶどう

5 富士山の湧水を利用する平成棚田（静岡県富士宮市）

しずおかけん ふじのみやし

地域の情報・写真提供

白糸の里

<https://shiraitonosato.info/>



富士山の裾野に広がる平成棚田（富士宮市原地区）
地元出身者が農業法人を立ち上げ農地の利用集積が進んでいる

地域の特徴

- どこからでも富士山が眺められる標高400~560mの小高い丘状の起伏に富んだ溶岩台地で、富士山の麓の清涼な湧水で水稻を生産。
- 用水路の一部区間を石積み護岸とし、管理道には地域住民により桜並木が植樹され、用水路と管理道が一体的に親水公園として整備された。

富士宮市
原地区



原地区は静岡市から車で1時間
平成棚田（静岡県富士宮市原）

景観を楽しむ

1 散策コース

富士山の麓というロケーションを活かし、地域住民により名勝「白糸ノ滝」、白糸自然公園、地区内の石積み水路、農地を周回するノルディックウォーキングコースが設定、ほ場整備を行った傾斜農地を「平成棚田」と命名し、親水公園とともに、地域の資源として利活用されている。



2 富士山白糸平成棚田祭り

3月第2日曜日、棚田に灯る3,776本の竹灯籠と富士山の幻想的な景色が楽しめる。
棚田祭りでは、平成棚田でのコンサート、特産品販売、打ち上げ花火等のイベントも合わせて実施。



石積み護岸整備水路でマス釣り大会



平成棚田で生産される「白糸コシヒカリ」



2~3月の早春にしか味わえない
白糸の「水かけ菜」

地元特産品